

海外渡航に際しての乳児期ワクチンの推奨接種計画 2020

①標準的な乳児期の計画（BCGとの同時接種を推奨）

Rot と BCG 以外の不活化ワクチンは大腿外側部への皮下接種を標準で推奨している。上腕で安全に接種できる推奨部位はない。海外では全て大腿外側に筋注している。

2 ヶ月；HB・PCV・Hib・Rot①

3 ヶ月；HB・PCV・Hib・Rot②、DPT-IPV①

4 ヶ月；PCV・Hib・(Rot) ③、DPT-IPV②

5 ヶ月；DPT-IPV③、BCG

6 ヶ月；JE①（アジアの場合）

7 ヶ月；、JE②、(HB③)

8-9 ヶ月；MR①（途上国・流行地の場合）、HB③

.....

②生後3ヵ月前に海外渡航予定があれば、HB・Rot・BCGのみ済ませる。

6 週；HB・Rot①、

10 週；HB・Rot②、BCG

③生後3ヵ月までいれば、4ヵ月時以降は現地での追加接種を考慮し、3ヵ月ではHibを打たずに1回で済ませ、現地での5種混合（DPT/IPV/Hib）②に合わせる。

2 ヶ月；HB・PCV・Hib・Rot①

3 ヶ月；HB・PCV・Rot②、DPT-IPV①、BCG

〔4 ヶ月；PCV③、5種混合（DPT-IPV・Hib）②〕

〔5 ヶ月；5種混合③〕

④5ヵ月までいれば、①の計画で進め、HB③以外は完了。HBは余分に4-5回追加も可。

⑤6ヵ月までいるなら、HB①を生後1ヵ月前から始めれば十分完了できる。

0-1 ヶ月；HB①

2 ヶ月；HB②、PCV・Hib・Rot①

3 ヶ月；PCV・Hib・Rot②、DPT-IPV①

4 ヶ月；PCV・Hib（・Rot）③、DPT-IPV②、BCG

5 ヶ月；DPT-IPV③

6 ヶ月；HB③

⑥7ヵ月までいれば、日本脳炎も4週間あけて2回完了

5年以上の渡航計画で6歳までに本帰国できない場合には、渡航直前に4週間あけて2回済ませて行き、3歳過ぎの一時帰国に3回目を成人量で追加をする。

6 ヶ月；JE①

7 ヶ月；JE②

海外での追加は5種混合〔4種+Hib〕、6種混合〔5種+HB〕、アジアの5種〔DPT+HB+Hib〕

HB：B型肝炎、PCV：13価肺炎球菌、Hib：インフルエンザ菌 b、ROT：ロタ胃腸炎、DPT-IPV：4種混合、DPT〔破傷風ジフテリア百日咳〕、BCG：結核菌、JE：日本脳炎